



各 位

平成 22 年 2 月 3 日  
会社名 日本輸送機株式会社(ニチユ)  
コード番号 7105 (東証・大証第一部)  
(URL <http://www.nichiyunet.co.jp/>)  
代 表 者 取締役社長 裏辻俊彦  
問合せ先 専務取締役 二ノ宮秀明  
TEL (075) 951-7171

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 11 月 6 日の決算発表時に公表した平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 22 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

|   | 売上高    | 営業利益   | 経常利益   | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|---|--------|--------|--------|-------|----------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A)<br>(平成 21 年 11 月 6 日発表) | 67,000 | 420    | 300    | 0     | 0 円 0 銭        |
| 今 回 修 正 予 想 (B)                         | 64,500 | 0      | 0      | △600  | △12 円 79 銭     |
| 増 減 額 (B-A)                             | △2,500 | △420   | △300   | △600  | —              |
| 増 減 率 (%)                               | △3.7   | △100.0 | △100.0 | —     | —              |
| (ご参考) 前期実績<br>(平成 21 年 3 月期)            | 65,606 | 1,269  | 1,215  | 308   | 6 円 59 銭       |

#### 2. 平成 22 年 3 月期個別業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

|   | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|---|--------|-------|-------|-------|----------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A)<br>(平成 21 年 11 月 6 日発表) | 31,500 | 470   | 540   | 250   | 5 円 33 銭       |
| 今 回 修 正 予 想 (B)                         | 31,500 | 470   | 600   | △360  | △7 円 67 銭      |
| 増 減 額 (B-A)                             | 0      | 0     | 60    | △610  | —              |
| 増 減 率 (%)                               | 0.0    | 0.0   | 11.1  | —     | —              |
| (ご参考) 前期実績<br>(平成 21 年 3 月期)            | 49,030 | 1,029 | 1,208 | △367  | △7 円 84 銭      |

### 3. 修正の理由

#### (連結業績)

わが国経済は、一昨年来の世界経済の急速な後退から、その後の経済対策効果もあり、在庫調整の進展や消費者の動向の変化により、一部には底打ちの兆しは見られます。しかし、円高、デフレ傾向、雇用環境の悪化などにより、景気回復の実感には欠ける状況です。

このため、各企業の設備投資の抑制は予想以上に厳しく、当社においても需要の減退と価格競争の激化が影響し、受注高は想定を下回る状況が続いております。

このような状況を踏まえ、最終の第4四半期においても急激な業績の回復は見込めないものと判断しました。また、販売体制の見直しによる費用や繰延税金資産の取崩による税金費用の負担増加もあり、当期純利益は減少の見込となりましたので、通期の業績予想を修正いたします。

#### (個別業績)

個別業績予想につきましては売上高および営業利益はほぼ予想通りの見込みです。経常利益は為替差損の減少などにより増加の見込ですが、販売体制見直しによる費用や税金費用などにより当期純利益は減少の見込となりましたので、業績予想を修正いたします。

\*上記の予想は本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。